

日本模擬国連関西 OBOG 会 プライバシーポリシー

文責 2015年度日本模擬国連関西事務局

「日本模擬国連関西 OBOG 会」は、OBOG 会員の連帯、相互の互助と親睦を図ること、そして現役模擬国連会員の高揚発展、交流を目的とし、上記目的の達成のために個人情報収集をさせていただきます。情報を提供頂いた皆様に不利益が蒙ることが起こらないよう、その取扱いを適正・公正なものとするため、『個人情報保護に関する法律』（以下、個人情報保護法といいます）の趣旨・運用を援用し、以下の通りプライバシーポリシーを定めます。

1.法令等の遵守

「日本模擬国連関西 OBOG 会」は日本模擬国連関西事務局が運営する、主に、京都・神戸研究会・九州支部・北陸支部の模擬国連 OBOG 会員の同窓会組織（※1）です。この組織は、OBOG 会員同士の交流を深めること、また現役会員の高揚、発展を図ることを目的として設立されました。

2.情報を収集・利用する目的

OBOG 会員の連帯、相互の互助と親睦を図ること、そして現役模擬国連会員の高揚、発展、交流を図ることを目的としており、これに従い会員に関する情報を、次のような目的のために利用いたします。

- (1) 模擬国連 OBOG 会員同士での OBOG 会員名簿の共有
- (2) OBOG 会開催時のためのご通知

OBOG 会員同士の連帯、親睦、現役模擬国連会員の高揚、発展、これらの目的の達成に必要な範囲を越えて利用いたしません。

3.収集する情報の種類

日本模擬国連関西 OBOG 会では、「2.情報を収集・利用する目的」を達成するために、会員に関する次の情報を主に収集します。

- ・氏名
- ・性別
- ・入学年度
- ・大学・学部
- ・所属研究会
- ・現住所
- ・勤務先名
- ・メールアドレス

- ・その他、日本模擬国連関西 OBOG 会員の相互連携のために必要と判断する情報

4. 第三者への開示・提供

日本模擬国連関西 OBOG 会は、次の場合を除き、会員の個人情報を第三者へ開示・提供いたしません。

- (1) OBOG 会員の同意がある場合
- (2) 各種法令に基づく場合

5. 情報の適切な管理

名簿情報を正確かつ最新なものに保つよう努めるとともに、日本模擬国連関西 OBOG 会外への漏洩、滅失または毀損が発生しないよう万全を尽くします。

6. 事務局が会員からの開示等の求めに応じる方法

会員が、OBOG に関する事務局保有個人データについて開示を請求する場合は、日本模擬国連関西事務局まで申し出る仕組みになっています。その際は、就職相談を許諾いただいた方の情報のみ掲載している名簿を会員に提示いたします。就職相談を希望する会員に連絡を取りたい OBOG がいた場合、当該会員が事務局に問い合わせをしたあと、事務局からご本人のパソコンアドレスを当該会員にお伝えします。その後は会員個人から連絡を取ってまいります。

7. その他

個人情報の訂正等につきましては、日本模擬国連関西事務局ホームページの「名簿登録修正」にて取り扱うものとします。

以上

※1 決して上記3つの模擬国連団体以外の模擬国連 OBOG を除外するものではありません。